

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2000-41164(P2000-41164A)  
 【公開日】平成12年2月8日(2000.2.8)  
 【出願番号】特願平10-206951  
 【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 5/225  
 G 0 3 B 17/20  
 G 0 3 B 19/02  
 H 0 4 N 5/91  
 H 0 4 N 5/92

【F I】

H 0 4 N 5/225 D  
 G 0 3 B 17/20  
 G 0 3 B 19/02  
 H 0 4 N 5/91 J  
 H 0 4 N 5/92 H

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月10日(2005.3.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

そこで、本発明は、上述した従来の実情に鑑みて提案されたものであり、静止画像の記録時においては何枚静止画像を記録媒体に記録したかを表示するとともに記録可能な静止画像の枚数を表示し、静止画像の再生時には記録媒体に静止画像を何枚記録しているかを表示することができる静止画像枚数表示装置及び方法を提供することを目的とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明は、例えば図1に示すような構成のカムコーダ1に適用される。このカムコーダ1は、被写体を撮像して映像信号を生成するカメラ処理部2と、カメラ処理部2からの映像信号を動作モードに応じて出力するインタフェース用ゲートアレイ(以下、I/F用ゲートアレイと称する。)3と、I/F用ゲートアレイ3からの映像信号を格納する第1のメモリ4と、映像信号に圧縮伸長処理を施す圧縮伸長処理部5と、圧縮伸長処理部5で圧縮伸長処理が施された映像信号を格納する第2のメモリ6と、静止画像を示す映像信号を記録する着脱可能なカードメモリ7と、カードメモリ7に記録された静止画像を示す映像信号の入出力を管理するメモリコントローラ8と、これらの各部を制御する静止画マイコン9と、静止画マイコンに操作命令を供給する操作信号を生成するH/Iコントローラ10と、H/I(human interface)コントローラ10に操作入力信号を供給する操作入力部11と、H/Iコントローラ10によりその内容が書き換えられる制御メモリ12とを備える。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0061

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0061】

【発明の効果】

以上詳細に説明したように、本発明に係る静止画像枚数表示装置は、画像データを記憶手段に記録するとき当該画像データに固定長圧縮処理を施し、画像記録時には記録枚数と記録可能枚数とを分数表示するとともに、画像再生時には現在の再生枚数と記録枚数とを分数表示するので、静止画像を示す画像データの記録時においては何枚静止画像を記録媒体に記録したかを表示するとともに記録可能な静止画像の枚数を分数表示し、静止画像を示す画像データの再生時には記録媒体に静止画像を何枚記録しているかを分数表示することができる。